

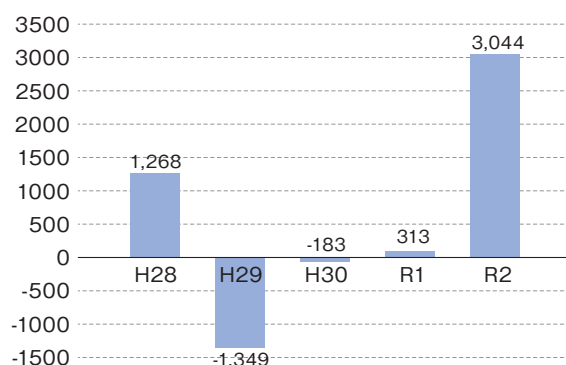
2020年度財務報告

〈データの前提〉

特定非営利活動法人ADDSは「発達支援が必要なすべての人が、自分らしく学び、希望をもって生きていける社会をともに実現します」というミッションを掲げ活動しています。利益は継続的に支援と研究を続けていく為に必要不可欠なものであると考え、本ページにおいて財政情報の開示を行い、経営の透明性を高めてまいります。

※事業規模の変化により、区分の変更を行いました。これまで、保護者研修、家庭療育サポート、支援者育成、普及啓発事業を全て「支援者育成事業」として1つの区分にまとめております。

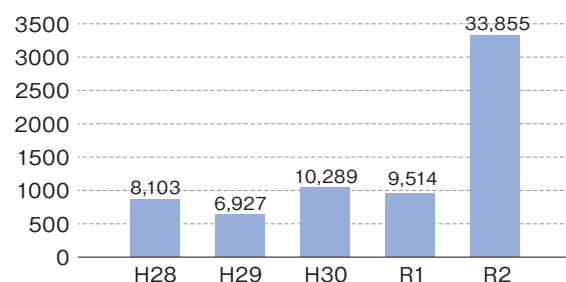
正味財産増減額(単位:万円)



度重なる緊急事態宣言により自粛を求められる社会情勢ではありましたが、児童発達支援事業におきましては、感染症のリスクを常に抱えながらも、多くのご家庭が利用して下さることで、高い稼働率を維持することとなりました。また、クラウドファンディング等寄附金や新たに休眠預金活用事業の助成プログラムもあり、令和2年度の正味財産増減額は約3,044万円となりました。皆様に広くご支持とご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

これからも安定した収益を目指し、継続的な支援事業と研究に役立ててまいります。

経常収益の推移(単位:万円)



令和2年4月1日に江戸川区発達相談・支援センターがオープンし、指定管理として運営しております。年間で約70家庭に「べあすく」を提供し、法人では初となる相談事業や保育所等訪問の事業も開始しました。引き続き、区立のセンターとして地域の状況や課題に応じて事業所の運営を行ってまいります。指定管理収入以外の既存の事業につきましても、障害児通所支援の安定的な運営やRISTEX事業で開発が終了したAI-PACの事業などにより、令和2年度の経常収益は33,855万円となりました。

令和2年度活動計算書

(単位:円)

科目	金額
経営収益	
1 受領寄付金	2,760,181
2 受領助成金等	259,896,625
受取補助金等	30,113,020
指定管理収入	229,783,605
3 事業収益	74,911,626
支援者育成事業	8,585,291
障害児通所支援	60,647,565
収益事業	5,678,770
4 その他の収益	982,432
経営収益計	338,550,864
経営費用	
1 事業費	283,189,115
2 管理費	24,917,675
経営費計	308,106,790

科目	金額
経常外収益	1 当期経常増資額 30,444,074
経常外収益計	0
経常外費用	0
経常外費用計	0
前期繰越正味財産額	34,104,554
法人税、住民税及び事業税	599,500
次期繰越正味財産額	63,949,128

以上、NPO会計基準に従ってご報告いたします。
ADDSは今後も財務の健全化と透明性に努めてまいります。